

モーツァルト●交響曲 第31番 ニ長調 K.297 「パリ」
Wolfgang Amadeus Mozart/Symphony No. 31 in D Major, K. 297, "Paris"

ラロ●チェロ協奏曲 ニ短調*
Édouard Lalo/Concerto for Cello and Orchestra in D Minor

ベルリオーズ●幻想交響曲 作品14
Hector Berlioz/Symphonie fantastique, Op. 14

指揮
秋山 和慶
Conductor / Kazuyoshi Akiyama

円熟のタクトに導かれた
華麗なるオーケストラ・サウンド

チェロ
上野 通明*
Cello / Michiaki Ueno

群馬交響楽団

Gunma Symphony Orchestra

上田定期演奏会 —2023夏—
〈第589回 群響定期演奏会プログラム〉

2023年 6月25日(日)
15:00開演(14:15開場)

サントミュゼ
(上田市交流文化芸術センター)
大ホール

主催：上田市(上田市交流文化芸術センター) / 上田市教育委員会

料金 全席指定 | チケット発売 > 3月25日(土)10:00~

S席 4,500円(U-25 2,000円) A席 3,500円(U-25 1,500円)

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

※U-25(公演日時点25歳以下)チケットはサントミュゼ窓口とインターネットチケット予約での取り扱いとなります。
入場時に生年月日が確認できる証明書をご提示ください。

プレイガイド

サントミュゼ

- ・窓口(9:00~19:00) ※休館日：火曜日(祝日の場合は翌平日)
- ・インターネットチケット予約(会員登録無料)

<https://www.santomyuze.com/theater-hall/ticket/>

チケットぴあ <http://t.pia.jp/>(Pコード：237-583)



サントミュゼ
UEBA SANTOMYUZE



演奏会の聴きどころ

フランスにちなんだ3曲のプログラムを日本のオーケストラ界の重鎮、秋山和慶が指揮をする。パリの演奏団体ル・コンセール・スピリチュエルのために書かれた明るく華やかモーツァルト:交響曲「パリ」。2023年に生誕100年となるラロ「チェロ協奏曲」はフランスのエスプリとスペイン情緒が共存する音楽で、2021年ジュネーブ国際コンクール・チェロ部門にて日本人として初優勝した上野通明による演奏。「幻想交響曲」は秋山の円熟のタクトに導かれた華麗なるオーケストラ・サウンドにご注目いただきたい。

指揮 秋山和慶

Kazuyoshi Akiyama, Conductor

齋藤秀雄のもとで指揮法を修め、1963年に桐朋学園大学音楽学部を卒業。1964年2月に東京交響楽団を指揮してデビューののち同団の音楽監督・常任指揮者を40年間にわたり務める。



トロント交響楽団の副指揮者、アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキウス響音楽監督を歴任。フィラデルフィア管、ニューヨーク・フィル、ボストン響、クリーヴランド管、シカゴ響、ロイヤル・フィル、NDR北ドイツ放響、ケルンWDR放響、ベルリン放響、スイス・ロマン管、チューリッヒ・トーンハレ管などに客演している。

これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞、川崎市文化賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽賞大賞、モービル音楽賞などを受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出。同年中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015年渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。2014年指揮者生活50年を迎え、2015年2月には回想録「ところで、きょう指揮したのは?」(共著/アルテスパブリッシング刊)を出版した。

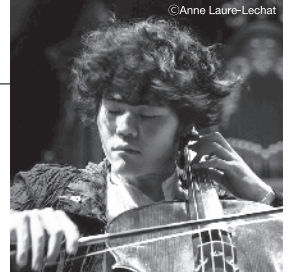
現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー、岡山フィルハーモニック管弦楽団ミュージックアドバイザー、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者など多くの任を務めるほか、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。

チェロ 上野通明

Michiaki Ueno, Cello

2021年ジュネーブ国際音楽コンクール・チェロ部門日本人初の優勝、併せて三つの特別賞受賞と国際舞台で次々と活躍し話題となる。

13歳で若い音楽家のためのチャイコフスキー国際音楽コンクール日本人初の優勝、ルーマニア国際音楽コンクール最年少第1位、ルーマニア大使館賞、ルーマニアラジオ文化局賞を併せて受賞、ヨハネス・ブラームス国際コンクール優勝、



ヴィルト・ルトスワフスキ国際チェロコンクール第2位。これまでに、ソリストとしてワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団、ロシア交響楽団、スイス・ロマン管弦楽団、KBS響、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団など、国内外の主要オーケストラと共演。ジャン＝ギアン・ケラス、ダニエル・ゼパックらの著名な海外アーティストとも多数共演し好評を博す。

第31回出光音楽賞、第24回ホテルオークラ音楽賞、第21回齋藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。文化庁長官国際芸術部門表彰を受彰。

桐朋学園大学コソリスト・ディプロマコース全額免除特待生として毛利伯郎に師事し、オランダの名チェリスト、ピーター・ウィスパルウェイに招かれ19歳で渡独。現在エリザベート王妃音楽院にてゲリー・ホフマンにも師事。主にヨーロッパと日本で積極的に演奏活動を行なっている。使用楽器は1758年製 P.A. Testore(宗次コレクション)。

関連プログラム

群響メンバーによる室内楽演奏会

オーケストラ公演に先立ち、群響メンバーによる金管五重奏の演奏会を行います。

プログラム 未定

出演 トランペット: 太田恭史^{ほか}、ホルン: 竹村淳司
トロンボーン: 棚田和彦 チューバ: 松下裕幸

日時 2023年5月22日(月) 19:00~20:00(開場18:30)

会場 サントミュージゼ 小ホール **料金** 全席自由 500円

※6/25の公演チケットをお持ちの方は無料。要提示。

※高校生以下無料。未就学児入場不可。前売券の販売はありません。会場で当日券をお買い求めください。

群馬交響楽団 Gunma Symphony Orchestra

1945年戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して創立、1955年「群響」をモデルに制作された映画「ここに泉あり」が公開され、全国的に注目を集めた。1947年から始めた移動音楽教室は、2019年度までに延べ642万人を超える児童・生徒が鑑賞した。2014年6月には定期演奏会が500回に達し、2020年に創立75周年を迎えた。

また2019年9月に開館した「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、小林研一郎ミュージック・アドバイザーのもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。

お問い合わせ サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター)
〒386-0025 長野県上田市天神3-15-15 TEL.0268-27-2000
<https://www.santomyuze.com/>

休館日 毎週火曜日(祝日に当たる場合は翌平日)、年末年始(12/29~1/3)

アクセス 上信越自動車道「上田菅平I.C.」から車で約15分
北陸新幹線、しなの鉄道、上田電鉄別所線「上田駅」から徒歩約7分

